



教育センターだより

教育センターだよりの 発行にあたって

鳥取県教育センター
所長 坂本修一

ウグイスも、日増しに上手に鳴くようになってきました。県内各学校におかれましては、新年度の様々な活動を順調に展開されていることと思います。

県教育センターでも新年度の各種講座を次々と実施しています。教職員の皆さんは各研修講座の開催要項を確認されるときにセンターのホームページをご覧になることと思いますが、センターでは、この『教育センターだより』をはじめとする各種情報の発信にも努めています。年4回の季刊を目標にしていますので、トピックスや各課ごとの記事等とともに、ぜひご一読くださるようお願い申し上げます。

特に今年度は、「まんが王国とっとり」の建国を記念して、センター4課1室のまんがキャラクターと愛称を定めました。所員一同と同様、キャラクターたちががんばりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

『とりっこだ
リルも利用し
てね。』



らっきいとトリリン

平成24年度の研修が始まりました

4月12日(木)の初任者研修をから、本年度のセンターの研修講座がスタートしました。

本年度の基本研修のうち、10年経験者研修はこれまで校種ごとに隔年実施していましたが、対象者の増加に伴い、小学校、高等学校を昨年に続いて開催することとしました。キャリアデザイン研修はこれまで



10年経験者研修での演習の様子。写真中央は兵庫教育大学
浅野良一先生(5月8日 倉吉体育文化会館)

研修企画課

の集合研修4単位(2日)、選択研修8単位(4日)から集合研修2単位(1日)、選択研修6単位(3日)へと見直しをしました。

専門研修では、教科指導等の講座を精選する一方で、新たに「ふるさと講座」、「小学校総合的な学習の時間」を新設し、充実したものにしています。受講者の皆様のニーズに応じた内容や、より専門性を高めることにつながるような内容を準備していますので、奮ってご参加ください。

また、若手教員授業力向上ゼミナールは、小学校理科、中学校理科、中学校社会の3教科を実施します。授業実践や視察等をとおして授業力の向上を目指します。

本センターの研修を有効に活用していただき、授業改善や学校の活性化に役立てていただくことを期待しています。

教育相談課

活用できていますか?

知能検査の結果!!

専門機関から子どもの知能検査(WISC-III)の結果を引き継いだけど、見方がよく分からなくて指導・支援に生かしきれていないという声を聞きます。関心はあるけど学ぶ機会がなかったという先生方のために、WISC-III、IV知能検査に関する教育セミナーを実施します。

この機会に、ぜひ検査結果の見方や生かし方を学んでみませんか。教育相談課の指導主事が分かりやすく指導します。



- ①「指導・支援に生かそう!『WISC-III』の結果」6月2日(土)
- ②「実践!!『WISC-III』の実施と活用」6月30日(土)・7月14日(土)〔2回シリーズ〕
- ③新版『WISC-IV』の実施と解釈 9月頃開催予定〔2回シリーズ〕

詳しくは、県教育センターホームページで開催要項をご覧ください。

*県教育センターでは、児童生徒に指導や支援を行う際、客観的な実態把握を行うための知能・発達検査の用具を貸し出しています。貸出ができる検査用具や、貸出方法等の詳細もホームページに掲載しております。どんどん利用してください。

貸出可能な検査器具

- ・新版K式発達検査 2001
- ・WISC-III・WISC-IV知能検査
- ・WAIS-III成人知能検査
- ・WPPSI 知能診断検査
- ・K-ABC 心理・教育アセスメントバッテリー 等



平成23年度教育セミナー「特別支援教育の実効性」での支援会議のありかたを考えるロールプレイの様子

 **情報教育課**

ICT活用 校内研修はいかがですか？

校内研修に情報教育課研修主事が講師として出向きます。

研修内容

ネットコモンズ・電子黒板・EXCELによる成績処理など、校内の情報化研修や授業ICT活用研修

ICT機器の活用でお困りの場合は、お気軽に連絡してください。

研修主事等派遣以外にも、電話での対応、来所相談・ミニ研修など、学校のご要望をお聞きしながら、丁寧に対応させていただきます。ちょっとしたICT機器利用によって、今までの授業がより魅力あるものになります。

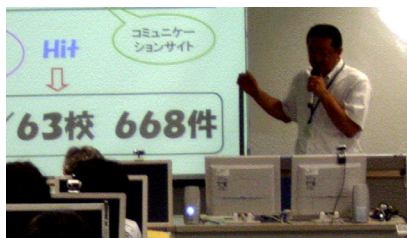
情報教育研修の申し込みはお早めに

本年度、情報教育の研修は31講座を予定しています。そのほとんどに定員を設定して

おり、先着順で受け付けています。講座開催の2週間前まで申し込み可能ですが、定員に達し次第、受講をお断りしなければなりませんので、お早めに申し込みいただきますようお願いいたします。

Torikyo-NET 機器更新のお知らせ

各学校にお知らせしましたとおり、本年度の9月にTorikyo-NETサービスの機器の一部がクラウドサービスに移行し、更新となります。お手数ですが、学校代表メールに届いておりますTorikyo-NET事務局からのお知らせを周知徹底していただき、必要な対応をお願いします。



平成23年度ケータイ・インターネット教育啓発実践向上研修 より

★教育センター各課・室のイメージを「まんが」キャラクターにしました。

○研修企画課キャラクター カメの「ケンちゃん」



誠実。目立たなくても心をこめた努力を欠かしません。

○教育相談課キャラクター ウサギの「きくりん」



人の悩みに耳を傾けます。いつでもあなたの気持ちに寄り添います。

○情報教育課キャラクター 伝書バトの「ジョー」



みなさんに多くの情報を届けます。信頼を大切にします。

○学校教育支援室キャラクター ペンギンの「シェーン」



新しいこと大好き。仲間のためにチャレンジ精神で真っ先に飛び込みます。

○総務課キャラクター セントバーナード犬の「センタクん」



1匹と3羽の活動を見守り、支える縁の下の力持ち。

それぞれの活躍を御期待ください!!

教育セミナーで自主研修を

昨年度スーパーバイザー事業発表会を中心に行ってきた教育セミナーを、本年度はそれに加えて、教職員の自主研修の場としてより積極的に開催していきたいと考えています。先生方の積極的な参加をお願いします。また、「こんなセミナーを実施してほしい」というご意見があれば、学校教育支援室までお届けください。アイデアをお待ちしています。



講義中の三木裕和スーパーバイザー（平成24年4月13日倉吉養護学校にて）

 **学校教育支援室**

今年もやります スーパーバイザー事業

学校教育支援室では、本年度もスーパーバイザー事業やアドバイザー派遣事業等で教育研究に積極的にかかわり、学校等を支援していきます。

スーパーバイザー事業ではすでに下表のような研究が動き出しています。

平成24年度スーパーバイザー事業

研究領域	事業対象校等	スーパーバイザー
特別支援教育	県立 倉吉養護学校	鳥取大学・准教授 三木裕和
音楽教育	倉吉市立 明倫小学校	合唱指揮者 前田美子
図書館活用教育	鳥取市立 青谷小学校	京都産業大学・客員教授 大平睦美

その他にも現在準備中のものがありますので、順次紹介していきます

アドバイザー派遣事業への申請締め切り(第2期)は5月31日です。お忘れなく。

